

# 第160回 新潟産科婦人科集談会

日 時：平成24年2月19日（日）  
午後2時00分より

会 場：有壬記念館

主催：新潟産科婦人科学会  
新潟大学医学部産科婦人科学教室同窓会

後援：新潟県医師会

◎第1群

14:00-15:00

座長：相田 浩

1. 胚凍結移植周期の子宮内膜7mm未満の症例に対するG-CSF使用例の検討

大島クリニック

○布田 和輝, 大野ちなみ, 大島 隆史

2. 重篤な経過をたどった子宮内反症の一例

済生会新潟第二病院

○富永麻理恵, 吉谷 徳夫, 島 英里, 長谷川 功, 湯沢 秀夫

3. 当院で周産期管理を行った重複子宮 (Herlyn-Werner症候群) の1例

上越総合病院

○山脇 芳, 岡田 潤幸, 廣井 威, 菅谷 進, 相田 浩

4. 当科で最近経験した卵巣腫瘍合併妊娠症例

新潟市民病院 産婦人科

○山岸 葉子, 佐藤 史朗, 西島 翔太, 常木郁之輔, 田村 正毅, 柳瀬 徹,  
倉林 工

5. 当院で経験した急性妊娠脂肪肝が疑われた2症例の検討

新潟市民病院 産婦人科

○佐藤 史朗, 山岸 葉子, 西島 翔太, 常木郁之輔, 田村 正毅, 柳瀬 徹,  
倉林 工

6. 多施設共同研究 胎児心エコースクリーニングの有用性の検討

<sup>1)</sup>新潟大学医歯学総合病院 産科婦人科, <sup>2)</sup>上越総合病院 産婦人科.

<sup>3)</sup>荒川レディースクリニック, <sup>4)</sup>長岡赤十字病院 産婦人科,

<sup>5)</sup>佐渡総合病院 産婦人科, <sup>6)</sup>長岡中央総合病院 産婦人科,

<sup>7)</sup>立川総合病院 産婦人科, <sup>8)</sup>関塚医院, <sup>9)</sup>十日町病院 産婦人科,

<sup>10)</sup>新発田病院 産婦人科, <sup>11)</sup>六日町病院 産婦人科, <sup>12)</sup>本多レディースクリニック,

<sup>13)</sup>新潟大学医歯学総合病院 小児科

○芹川 武大<sup>1)</sup>, 五日市美奈<sup>1)</sup>, 相田 浩<sup>2)</sup>, 荒川 正人<sup>3)</sup>, 安達 茂実<sup>4)</sup>,  
石田 道雄<sup>5)</sup>, 加藤 政美<sup>6)</sup>, 佐藤 孝明<sup>7)</sup>, 関塚 直人<sup>8)</sup>, 高石 光二<sup>9)</sup>,  
高橋 完明<sup>10)</sup>, 沼田 雅裕<sup>11)</sup>, 本多 晃<sup>12)</sup>, 鈴木 博<sup>13)</sup>, 田中 憲一<sup>1)</sup>

◎第2群 15:10-16:00

座長:西川 伸道

7. 当科で経験した異所性筋腫の2例

立川総合病院 産婦人科

○松本 賢典, 永田 寛, 小林 弘子, 佐藤 孝明

8. 混合性胚細胞腫瘍 (mixed germ cell tumor) IV期で  
DN (Docetaxel-Nedaplatin) 療法が奏功した症例

長岡赤十字病院 産婦人科

○遠間 浩, 櫻田 朋子, 水野 泉, 関根 正幸, 鈴木 美奈, 安田 雅子,  
安達 茂實

9. 子宮頸癌IVb期症例に対する治療法の検討

新潟大学医歯学総合病院 産婦人科

○須田 一暁, 田村 亮, 渡辺亜由子, 高橋麻紀子, 安達 聡介, 西野 幸治,  
山口 雅幸, 西川 伸道, 加嶋 克則, 八幡 哲郎, 田中 憲一

10. 子宮頸部細胞診で異常所見がみられるが, コルポ診で異常所見が  
認められない症例の臨床的取扱い

新潟県立がんセンター新潟病院 婦人科

○笹川 基, 菊池 朗, 本間 滋, 児玉 省二

11. 当院のASC-US症例におけるHPV-DNA検査とその予後について

長岡中央総合病院 産婦人科

○井上 清香, 工藤 梨沙, 本多 啓輔, 加勢 宏明, 加藤 政美

—特別講演—

16:10-17:10

座長:田中 憲一

「産婦人科手術の麻酔

—最近の問題点とこれからの問題点—」

新潟大学医学部麻酔科 教授

馬場 洋先生

## 一般演題演者の先生方へ

- (1) 発表形式はPCプレゼンテーションとします。

Windows版PowerpointあるいはMacintosh版Powerpointで作成し、動作確認をしたファイルを用意して下さい。

USBメモリーに保存したスライドファイルを2月15日（水）までに事務局までe-mail添付文書または郵送にてお送り下さい。

（ご自身のPCでの発表はできません。）

- (2) 発表予定の先生は、来場確認のため発表30分前までに受付においで下さい。
- (3) 発表時間は7分、質疑は3分です。時間の厳守をお願いします。
- (4) 一般演題の演者の先生は、当日400字以内の抄録を提出して下さい。
- (5) 受付にて研修出席証明シールをお受取り下さい。

連絡先：新潟大学医学部産科婦人科学教室学術係

TEL：025-227-2320, 025-227-2321

FAX：025-227-0789

e-mail：obgyjimu@med.niigata-u.ac.jp